

まちの話題 ダイジェスト

広報担当が取材したイベントや出来事を紹介します。また、みよし市ホームページに掲載の「Topics(まちの話題)」では、ここに掲載した以外の写真もご覧いただけます。



ホームページ

水防訓練

5月14日(日)境川堤防(西一色町地内)

水害時の体制と水害応急対策活動の迅速化の確立、防災意識の高揚を図ろうと水防訓練が行われました。およそ220人の参加者は土のうと水に浸して膨らむ水のうの作成・設置訓練などを実施。小山祐市長は「水害が発生した際には、今日の訓練を生かして少しでも被害を減らすことができるようご協力をお願いします」と講評しました。



明知上区ウォークラリー大会

5月14日(日)明知町地内

区民の健康増進と区民同士の交流を深めることを目的にウォークラリー大会が行われました。参加者はおよそ4kmのコースを歩き、途中2カ所のチェックポイントに設置されたボール投げや輪投げのゲームコーナーでは子どもたちが楽しそうに挑戦。参加者の一人は「普段なかなか運動できていないので良い機会になりました」と話していました。

オオキンケイギク駆除活動

5月20日(土)茶屋川堤防(明知町地内)

繁殖力が強くて、在来植物に悪影響を及ぼす特定外来生物に指定されているオオキンケイギクの駆除活動が行われました。この日は市内各事業所から社員合わせて196人が参加し、およそ2,220kgのオオキンケイギクを駆除。参加した男性の一人は「根から抜き取る作業は大変でしたが、堤防がきれいになって良かったです」と話していました。





みよし市ホームページの「市政情報番組『みよしTODAY』動画配信」では、ケーブルテレビ「ひまわりネットワーク」で放映したイベントや行事の様子を紹介しています。



オイスカ給食

5月25日(木)三吉小学校

公益財団法人オイスカ中部日本研修センターは農業を通じ外国人実習生の人材育成を行っています。このセンターで育てられたにんじんと大根を使用したサラダを、市内の小中学校・公立保育園の給食で提供。三吉小学校では実習生7人が訪問し、3年生児童に民俗楽器の演奏を披露したり、一緒に給食を食べたりして交流を深めました。



みよし市消防操法大会

5月21日(日)尾三消防本部訓練場

消防技術の向上と団員の士気高揚を図ることを目的に操法大会が開催されました。小型ポンプから63メートル先の火点標的を倒すまでの消火技術の速さと行動規律の正確さを競い合うこの大会に市内の全13分団が参加。優勝した筋生分団の要員の一人は「県大会も優勝できるよう普段通りの力を発揮して頑張りたいです」と気持ちを引き締めていました。

春季企画展「猿投窯発見の丘 -黒笹1・121号窯の調査成果を中心に-」

4月29日(祝)～6月25日(日)歴史民俗資料館

みよしがやきもののまちであったことを物語るこの企画展。昭和55(1980)年に発掘された黒笹1号窯と、平成30(2018)年に発掘された黒笹121号窯を中心に、市内の発掘調査の成果が展示されました。それぞれ別の窯から採掘された破片が接合し同じ時代のものであることが分かるなど、調査結果から新たな発見もいくつか披露されました。

